

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 佐賀市立西川副小学校

1 前年度 評価結果の概要
一人一台端末を中心としたICTの効果的な活用を通して授業改善に取り組んできたところ、主体的に学びに向かう姿や「粘り強く学習に取り組む力」についての伸びが見られた。ほとんどの職員がICTの活用に関心を持ち、授業づくりに取り組めるようになってきた。

2 学校教育目標 「自分らしく主体的に学び続ける児童の育成 ~かしこく、やさしく、たくましく、笑顔輝く西っ子~」

3 本年度の重点目標
資徳教育推進に向かう校内体制づくりと試行的授業実践。
特別支援教育の理解とICTを活用した個別最適な学習の実践。
運営委員会やミドルリーダーを中心とした業務改善の推進と若手育成。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 進捗状況と見通し 達成度(評価) 実施結果 学校関係者評価
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 進捗状況と見通し 達成度(評価) 実施結果 学校関係者評価
○防災教育
○情報モラル教育

5 総合評価・次年度への展望
プランシートを利用した授業実践と全員授業実施でふりかえりや反省、発問等、日常の授業の改善・充実を図ることができた。また、特設のこころの時間の充実を進め、日常の様々な場面で道徳的価値について考えさせることができた。